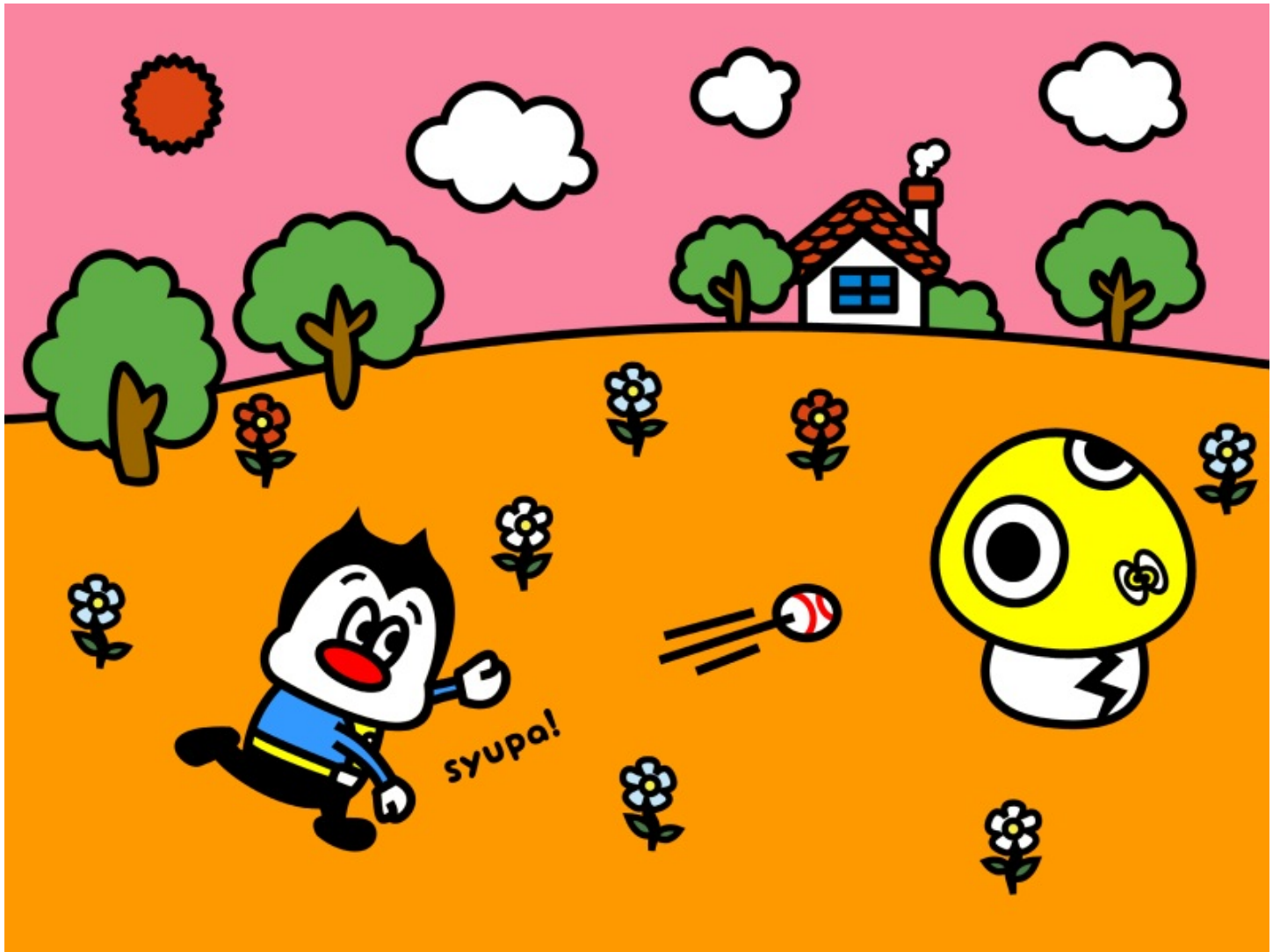


STAR DAST HEROES

TxMxP



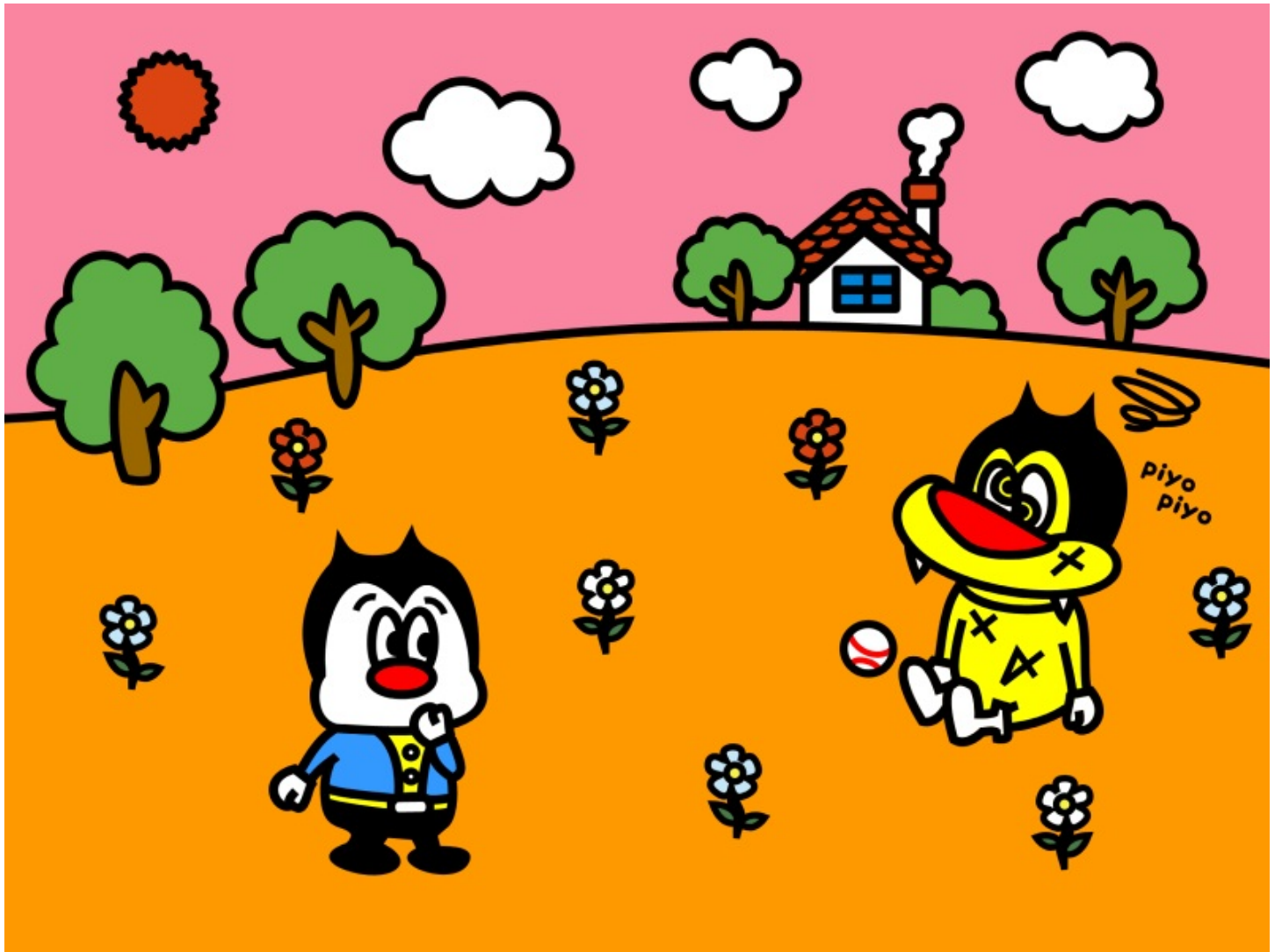
あるひの あさのこと。 やきゅうがだいすきな バリーは マトキノコにめがけて ボールを
なげていました。「え〜い！」 こんしんのいっきゅうが マトキノコめがけてとんでいきます

。

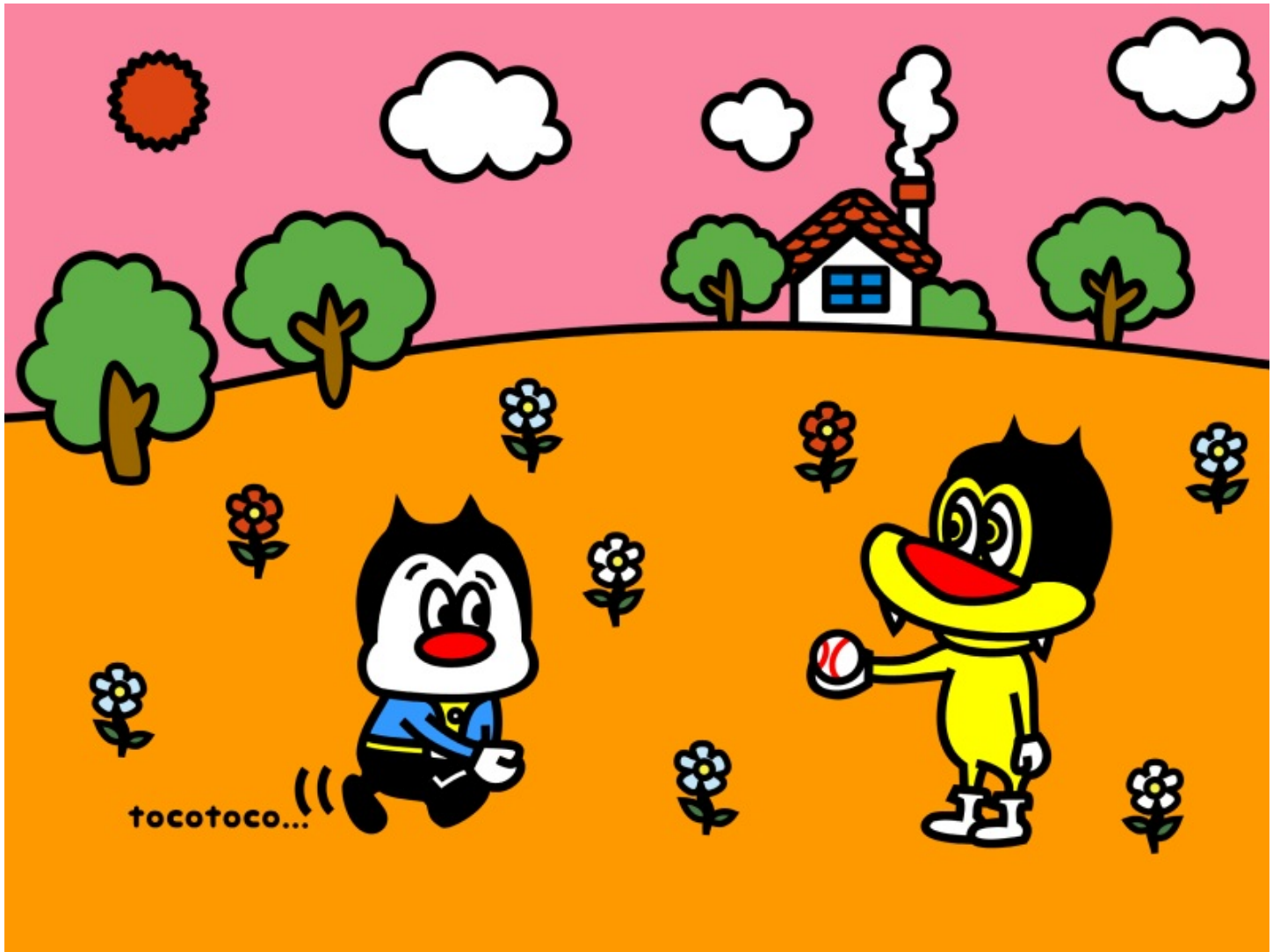


ぼっこ~~~~ん！

マトキノコは おおきなおとをたててばくはつしました。「うわ~~！」 バリーはあわててにげます。



なにやら マトキノコにばけていた へんなモンスターがたおれています。
バリーはしんばいしてこえをかけました。「だいじょうぶかい？」



「おらバーズというのね。」
なにごともしなかったかのようにたちあがり ボールをさしだすと へんなくちょうでいきました
。
バリーがあゆみよっていくと・・・。



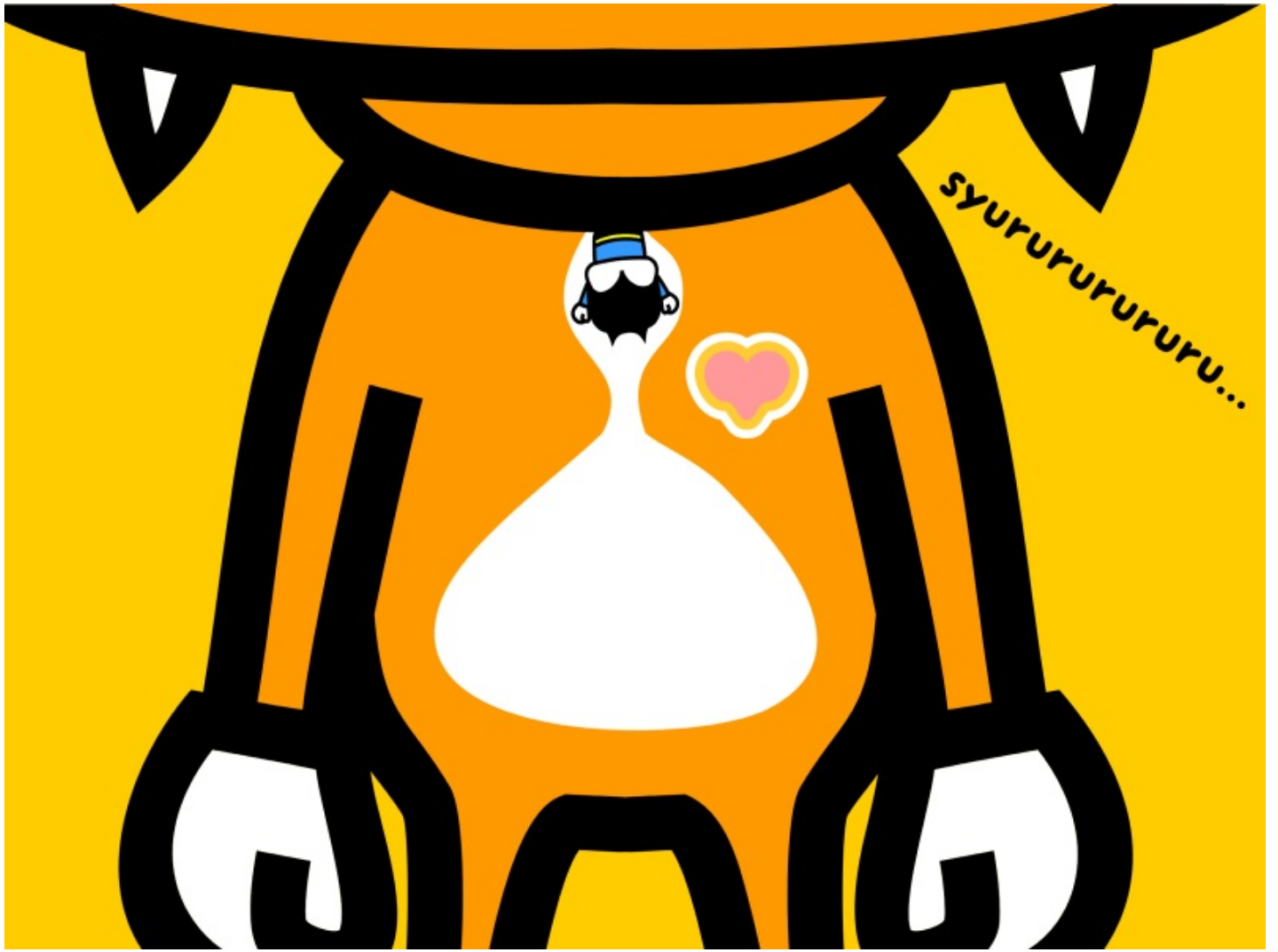
ぱくっ！ バーンズはボールをひとつのみ。

「あ～ボクのボールが。」 バリーはくやしくてたまりません。

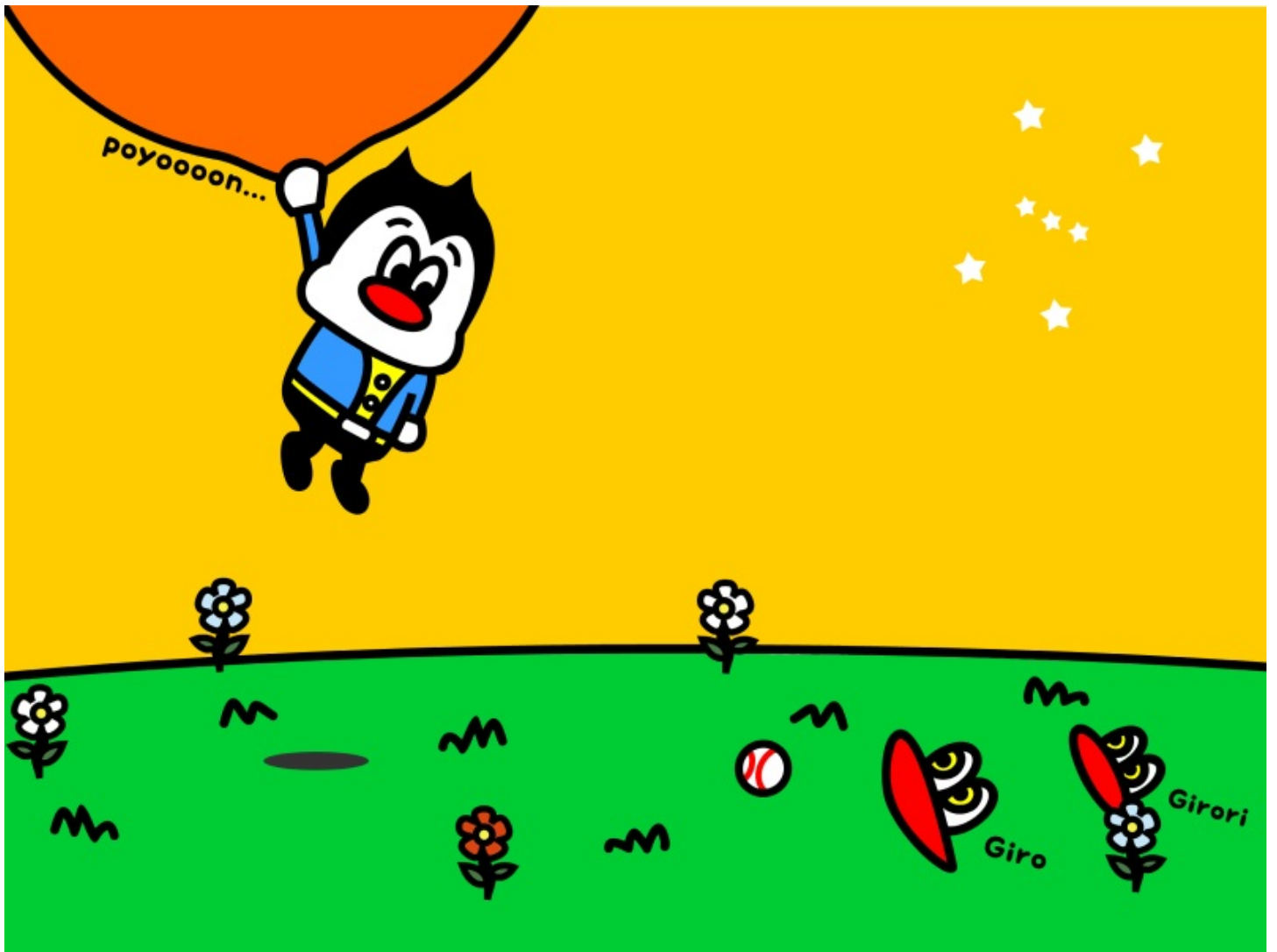
「くやしかったらとりかえしてみるのね！」 バーンズはいじわるそうにいました。



「この～！！」
おこったバリーは バーンズのくちのなかに とびこんでいきました！



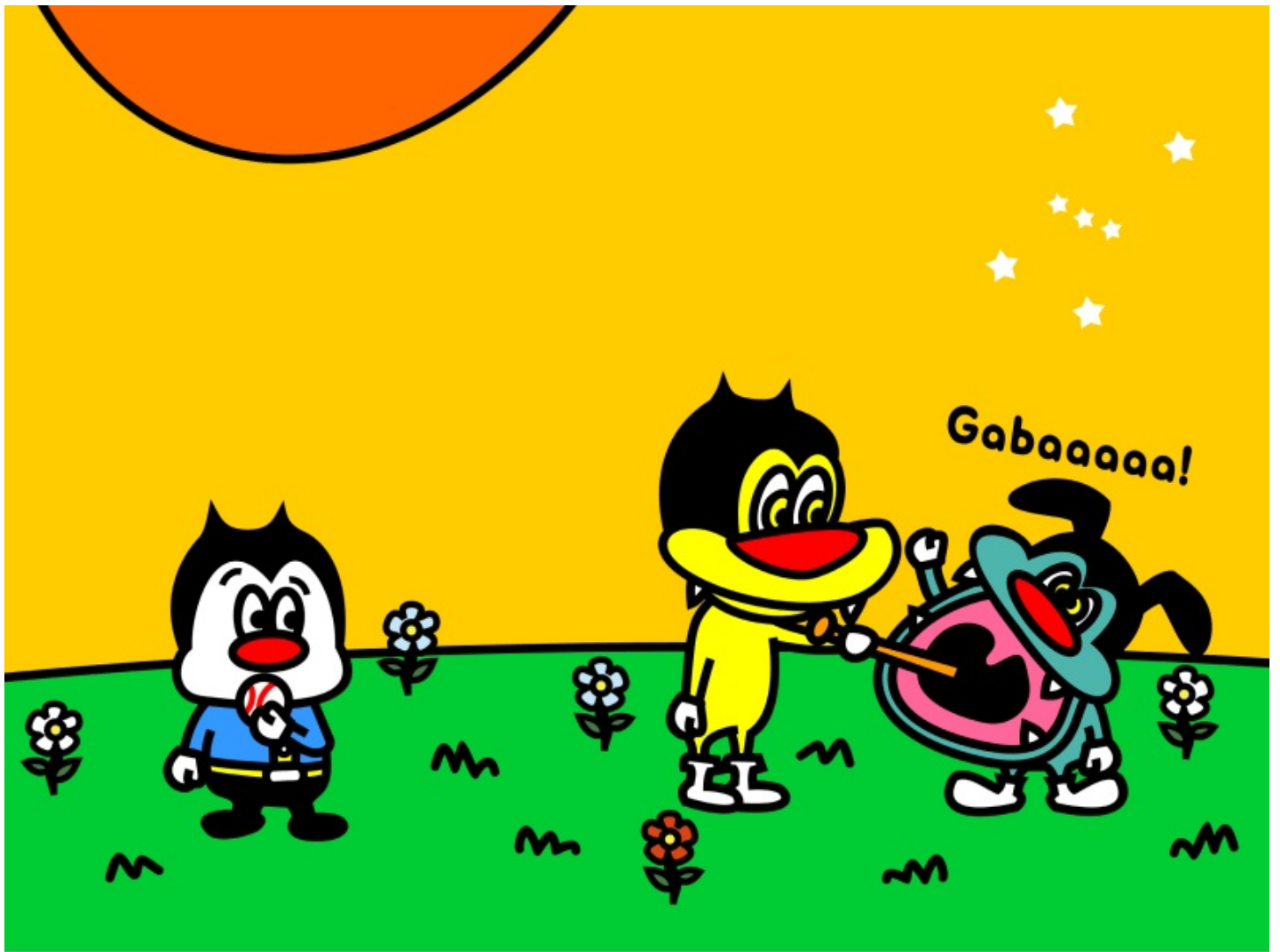
せまくて なまあたたかいみちを スルスルとおちていきます。



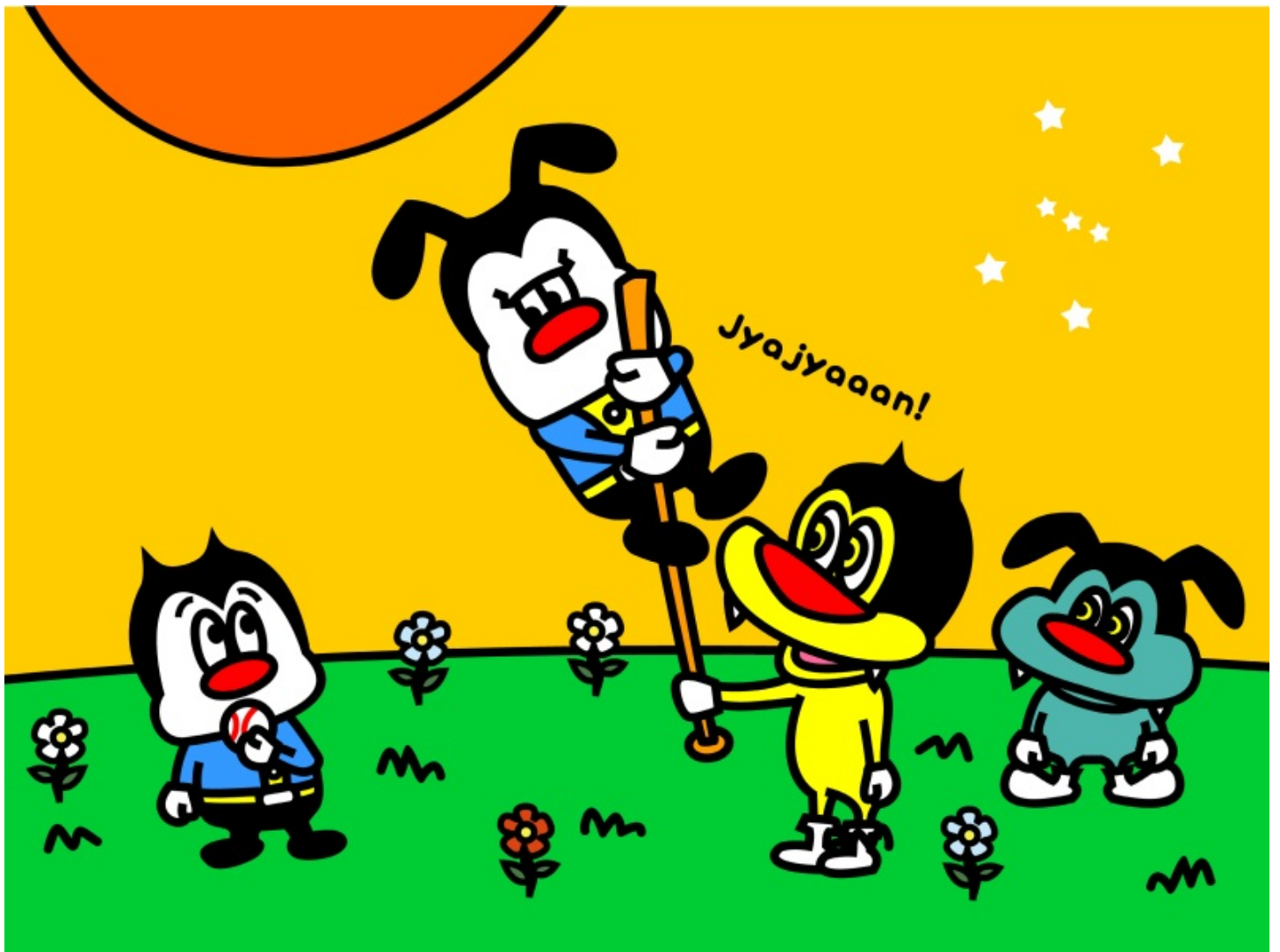
すると ふかふかのしばふがひろがる ふしぎなところに たどりつきました。
しばふから いじわるそうなめが こちらをみています。どうやら バーンズのようなです



「ボールをかえしてくれよ！」
バーンズはしばらくかんがえ 「ここまできたなら しかたないのね。」
くやしそうに ぼそぼそ いました。



「これもかえすのね。」
となりのへんなモンスターがくちをあけると バットがでてきました。
おかしいな？ バリーはバットなんてとられていないのに？

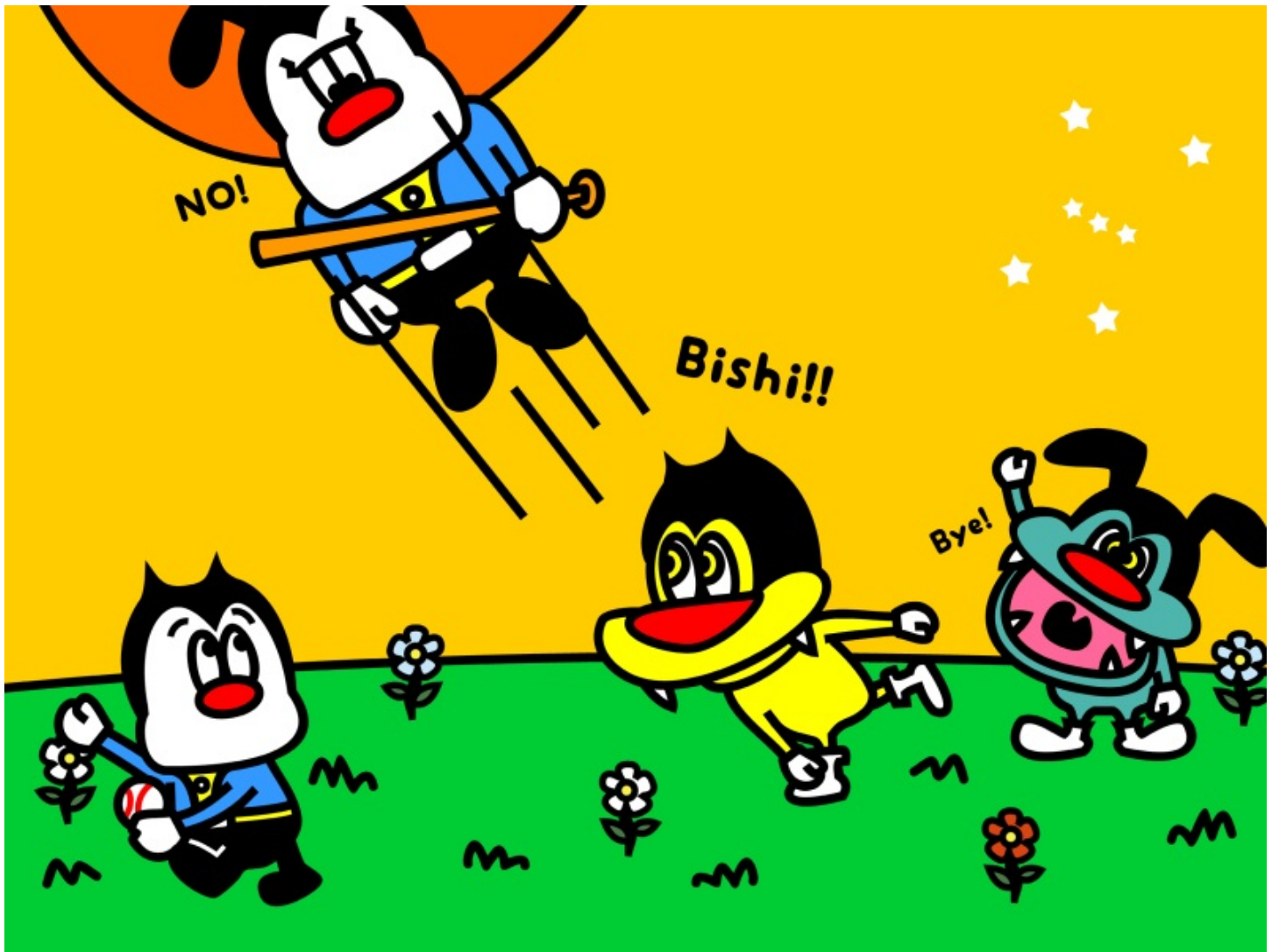


「これ、かえすのね！」 バリーはビックリしました。
なぜなら 2ねんまえに いなくなった ともだちの マイクが でてきたからです。
「マイク、なんでここに?!」

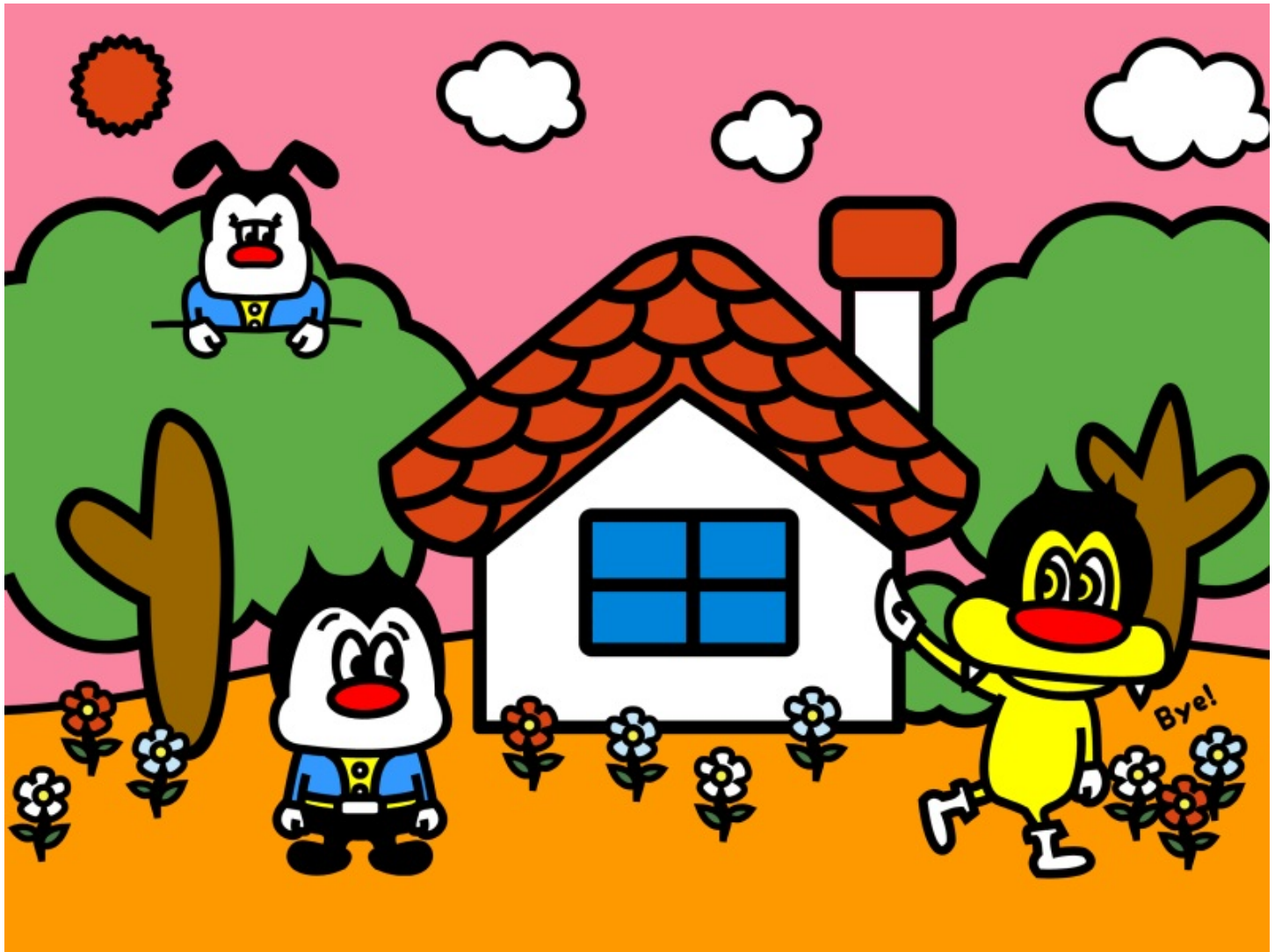


バーンズは でぐちのあなを ゆびしました。

「あそこからかえるのね！」バーンズはマイクをヒョイツと もちあげると・・・。



「てい～～！」
ちからいっぱい なげとばしました。
バリーもいっしょに 「てい～～！！」
ふたりはグングン せまいみちをのぼっていき

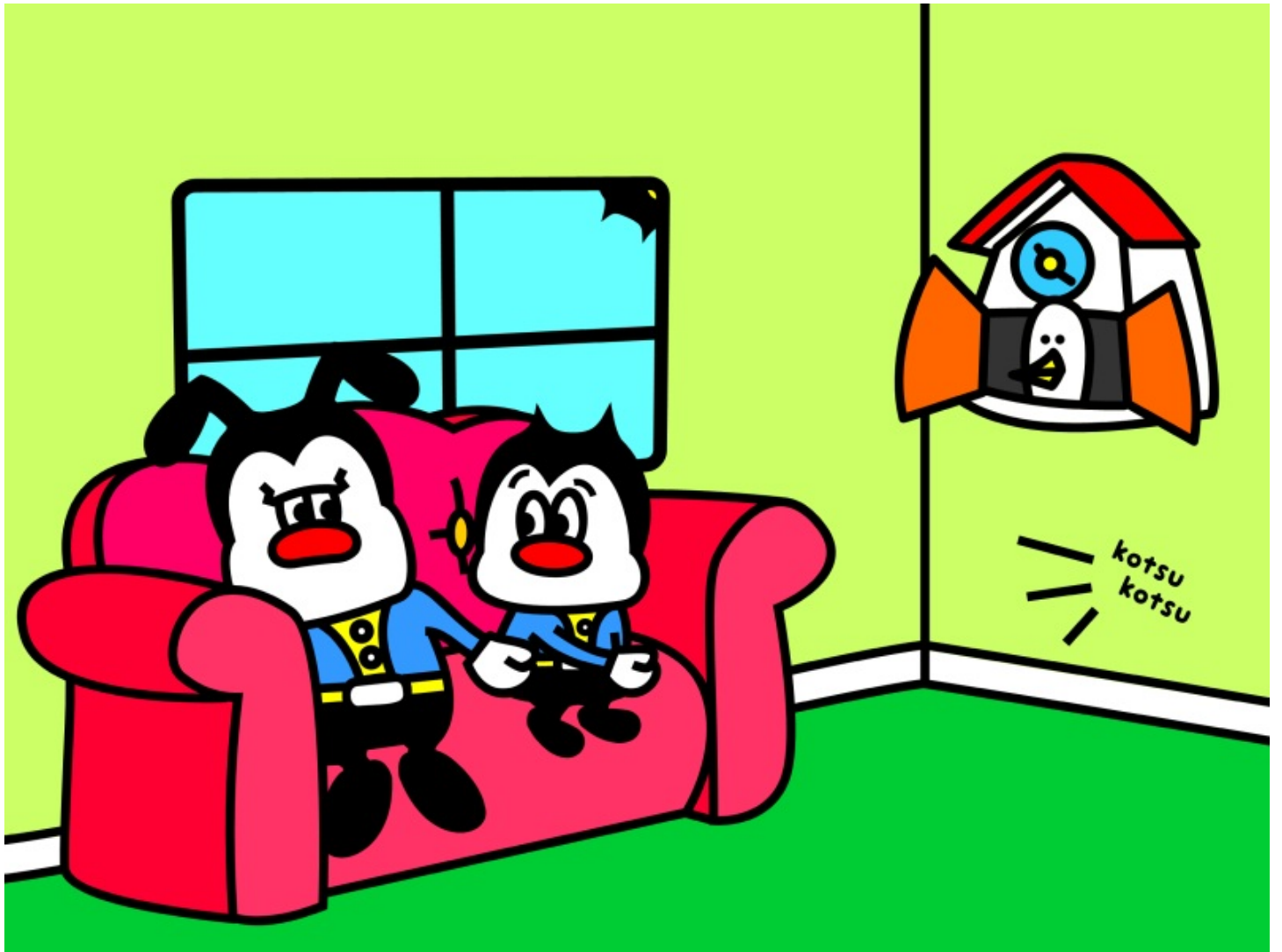


バリーのいえのまえにでました。

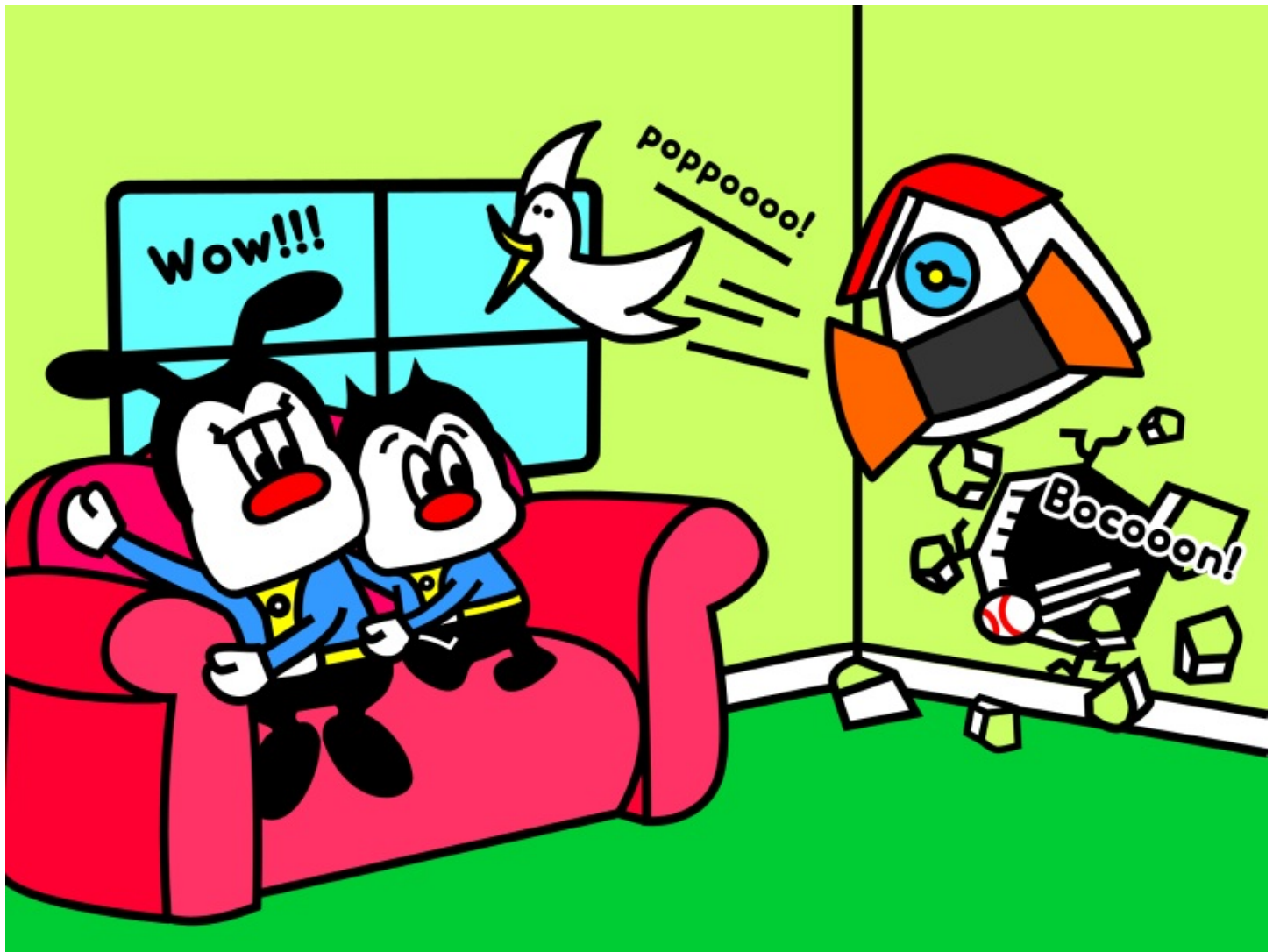
「じゃ、またあそぶのね。」

バーンズはそういいのこすと どこかえへいってしまいました。

「あそんでなんかいないんだけど・・・。」



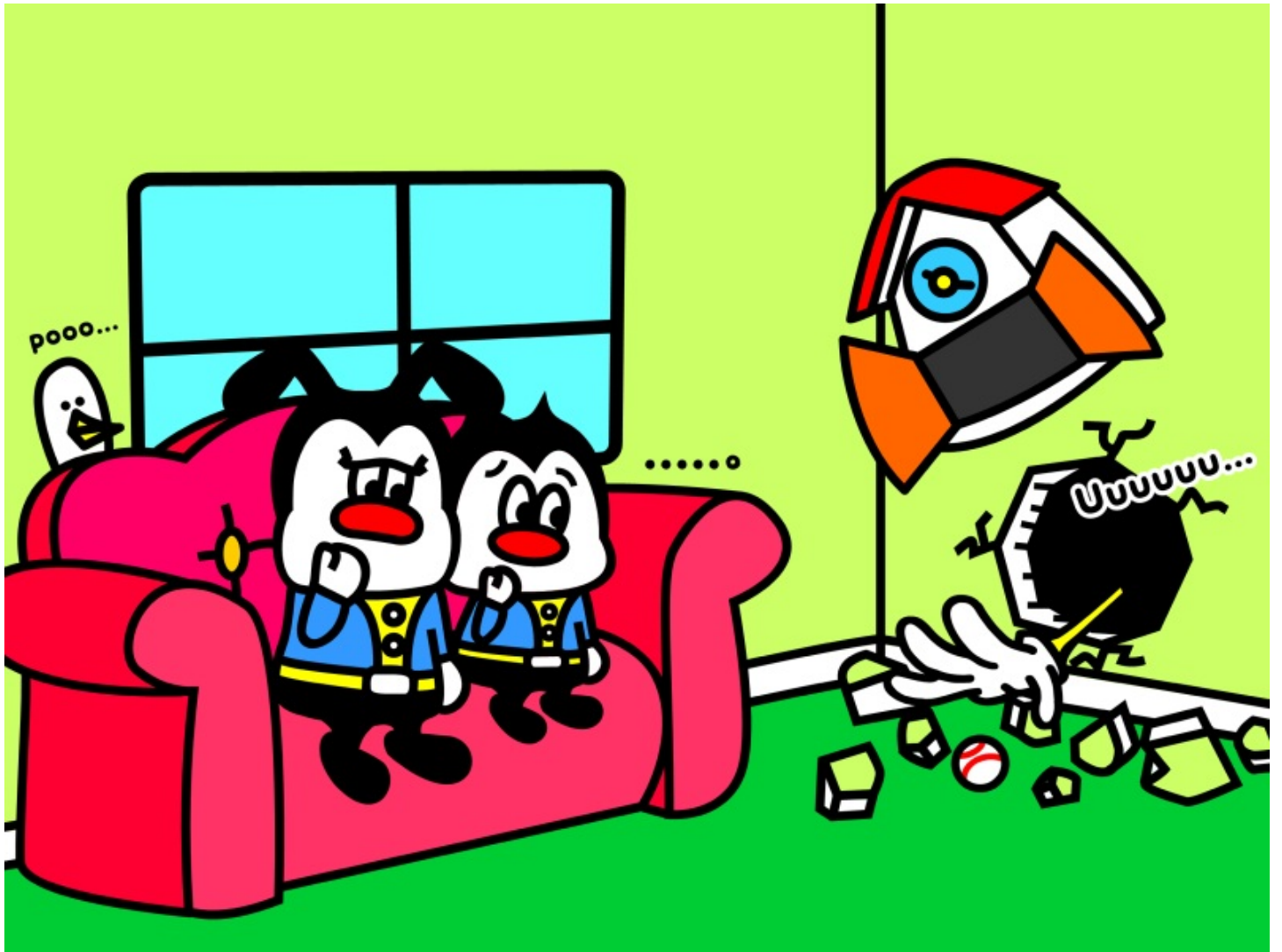
「マイクはそんなことがあったのか・・・。」
ふたりはいままであったことをはなしました。
マイクはそれはそれは たいへんなおもいをしたようでした。
すると、コツコツとそとでたたくおとがします。



ぼっこ～～ん！！

ものすごいきおいで ポールがかべをつきやぶってきました。

ふたりはビックリぎょうてん！



あいたあなから みおぼえのある いじわるそうなてが によきっとはいってきました。

「くそ～！こんどはしかえしてやるぞ！」
バリーのさそいにマイクはふかくなずきました。

つづく